

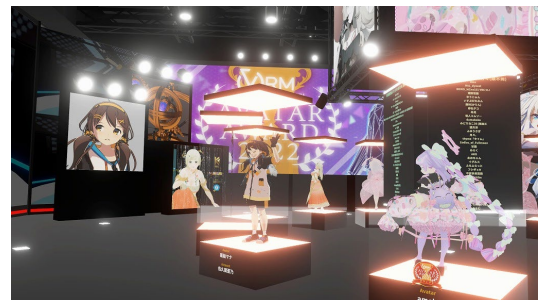
## ユーザー制作の優れた 3D アバター作品を決める 「アバターアワード 2023」開催決定

### ヨコオタロウ氏、軍地彩弓氏ら豪華審査員が参画 「Vket 2023 Winter」来場者が決める「ユーザー賞」を新設

一般社団法人 VRM コンソーシアム（代表理事：石井洋平、所在地：東京都中央区）は、メタバース上での自己の分身「アバター」の文化振興とクリエイターの社会的認知度向上を目的として、「アバターアワード 2023」を開催することをお知らせします。

作品募集期間は、2023 年 10 月 2 日（月）から 10 月 23 日（月）までとなり、2023 年 12 月 22 日（金）の「アバターアワード 2023 授賞式」で受賞者を決定します。審査員には、今回初参加となるゲームディレクターのヨコオタロウ氏や、ファッション・クリエイティブ・ディレクターの軍地彩弓氏を迎え、VR イベント「Vket 2023 Winter」来場者の人気投票で決める「ユーザー賞」を新設します。

ヨコオタロウ氏など著名クリエイター陣がプロ視点で 3D アバター作品を審査、10月2日～23日まで作品を募集



アバターアワード 2022 の投稿作品特設展示会場

2020 年にスタートした「アバターアワード」は、独創的な進化を続けるアバター文化の振興とクリエイターの社会的認知度向上を目的に、一般より広く 3D アバター作品を募集し、優れた作品を表彰するアワードです。これまで述べ 800 を超える作品が応募され、多様な分野の第一線で活躍するクリエイター陣がプロフェッショナルの視点から、アバターのキャラクター性・ファッション性・先進性を評価し、選出してきました。

4 回目の開催となる「アバターアワード 2023」では、選ばれた優秀作品は「アバターアワード 2023 授賞式」の生放送のバーチャルランウェイにて紹介、表彰します。審査員は、『ドラッグ オン ドラグーン』シリーズや『ニア』シリーズなどで知られ、世界中にファンを持つゲームディレクターのヨコオタロウ氏をはじめ、人気ファッション誌の『ViVi』など数々の雑誌を手がけてきたファッション・クリエイティブ・ディレクターの軍地彩弓氏など、コンテンツ産業やファッション業界の著名クリエイター陣が務めます（審査員追加予定）。

募集部門は、アバターを評価する「アバター部門」とアバター同士の交流が伝わる写真を評価する「アバターライフ部門」の 2 部門です。また、今回は株式会社 HIKKY と協力し、同社が主催する大型 VR イベント「Vket 2023 Winter」（開催期間：2023 年 12 月 2 日～12 月 17 日）の会場にて、最終審査ノミネート作品の人気投票で決める「ユーザー賞」を新設します。



アバターアワード 2022 アバター部門  
最優秀賞受賞作品：「amele」



アバターアワード 2022 アバター部門  
優秀賞受賞作品：「REIRO12th 魔態遍照」



アバターアワード 2022 アバターライフ部門  
受賞作品：「REIRO12th 魔態遍照」

## ■ 審査員プロフィール

### ・ ヨコオタロウ



株式会社ブッコロ代表取締役 兼 ゲームディレクター。1970 年生まれ。愛知県出身。神戸芸術工科大学を卒業後、株式会社ナムコ、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントを経て、株式会社キャビアへ入社。デザイナーとして経験を積んだ後、『ドラッグ オン ドラグーン』シリーズや『ニア ゲシュタルト/レプリカント』のディレクションを担当する。株式会社キャビアを退社後に株式会社ブッコロを立ち上げ、2017 年には『ニア オートマタ』をリリースした。

### ・ 軍地彩弓



編集者/ファッション・クリエイティブ・ディレクター。講談社『ViVi』編集部でフリーライターとして活動。その後、『GLAMOROUS』の立ち上げに尽力する。2008 年に現コンデナスト・ジャパンに入社。クリエイティブ・ディレクターとして、『VOGUE GIRL』の創刊と運営に携わる。2014 年に株式会社 gumi-gumi を設立。『Numero TOKYO』のエディトリアルアドバイザー、ドラマ『ファーストクラス』（フジテレビ系）や映画のファッション監修、Netflix ドラマ『Followers』のファッションスーパーバイザー、企業のコンサルティングなど幅広く活動。

## 「アバターアワード2023」開催概要

【主催】一般社団法人 VRM コンソーシアム

【実行委員長】大前広樹（一般社団法人 VRM コンソーシアム 理事 渉外委員会委員長 / ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン（株）代表取締役社長）

### ＜応募要項＞

- ◆ 応募期間：2023 年 10 月 2 日（月）～ 2023 年 10 月 23 日（月）23:59
- ◆ 応募方法：X（旧 Twitter）で VRM コンソーシアム事務局（[https://twitter.com/vrm\\_pr](https://twitter.com/vrm_pr)）をフォローし、【①アバター部門】自身のアバターのベストショット、全身がわかる画像を添付してハッシュタグ「#AvatarAward2023」を付けて投稿してください。【②アバターライフ部門】アバター同士の交流やアバターならではの活動が伝わる画像を添付して、Twitter 上でハッシュタグ「#AvatarAward2023」に加えて「#AvatarLife2023」を付けて投稿してください。
- ◆ アバターの作成方法：fbx、vrm 形式であれば、作成方法は自由です。市販のアバター作成アプリをご使用いただいても構いません。
- ◆ 最終選考：ノミネートされた場合、VRM コンソーシアム事務局より DM にてご連絡します。【①アバター部門】の場合は、ランウェイ撮影のためアバターデータをご提供いただきます（fbx、vrm 形式）。その他、詳細に関しましては、公式サイトのお応募要項をご確認ください。
- ◆ 表彰式生放送：2023 年 12 月 22 日（金）20:00～
- ◆ 公式サイト URL：<http://vrm-consortium.org/avataraward/>

### 【VRM コンソーシアムについて】

3D アバター向けファイルフォーマット「VRM」の策定・普及を目的とした一般社団法人です。詳細につきましては以下のサイトをご覧ください。

・ 公式サイト：<https://vrm-consortium.org/>

### 【関連サイト】

・ Vket 2023 Winter 公式サイト：<https://event.vket.com/>

---

## 本件に関する報道関係のお問合せ先

---

VRM コンソーシアム 事務局：宮田

E-mail：[vrmc-pr@vrm-consortium.org](mailto:vrmc-pr@vrm-consortium.org)

---